

## 現在の地区の取り組み

- 在宅高齢者等給食サービス事業
- 一人暮らし高齢者の集い
- 地区別福祉懇談会（エリアミーティング）



一人暮らし高齢者の集い事業

- 友愛訪問事業
- ふれあいいきいきサロン
- 世代間交流事業（グラウンドゴルフ）



ふれあいいきいきサロン



地区別福祉懇談会（エリアミーティング）



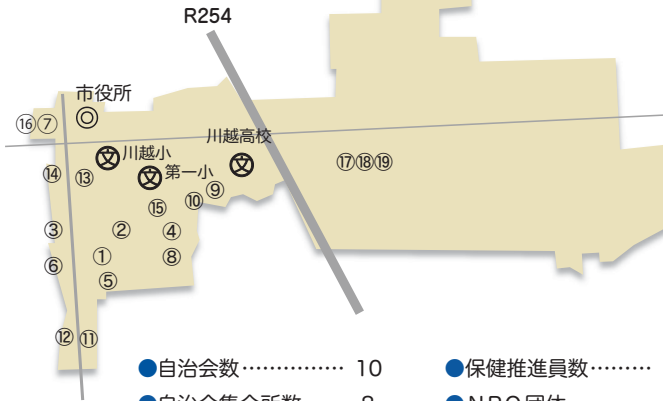
世代間交流事業（グラウンドゴルフ）

## 福祉施設等地域資源

- ①柴野医院
- ②犬竹医院
- ③きっかわ内科クリニック
- ④三森整形外科医院
- ⑤平成クリニック
- ⑥ライフクリニック
- ⑦山田医院

- ⑰風の子保育園
- ⑱風の子第二保育園
- ⑲風の子第二保育園つどいの広場

- ⑧岩崎歯科医院
- ⑨金子歯科医院
- ⑩川越市予防歯科センター
- ⑪戸口歯科医院
- ⑫間中歯科医院
- ⑬フジ歯科クリニック
- ⑭さくら歯科医院
- ⑮吉松歯科医院
- ⑯佐藤歯科医院



●自治会数……………	10	●保健推進員数……………	2
●自治会集会所数……	8	●NPO団体……………	3
●自主防災組織数……	3	●老人クラブ……………	3
●民生委員数……………	12	●一般診療所……………	7
		●歯科診療所……………	9



# 第4地区福祉プラン

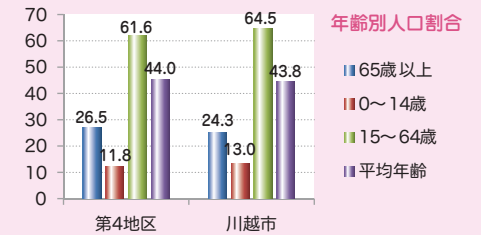
## 地区の特徴

第4地区は旧市内の北東に位置しており、北に市役所、東に城の表玄関だった本丸御殿や城の櫓跡と伝えられる御嶽神社、わらべ唄で有名な三芳野天神等の遺跡などがあり、昔から現在に至るまで、川越の政治経済や文化の中心地となっています。

## 地域住民の状況

	第4地区	川越市
●人口	5,423人 (前年比 0.07%減)	349,378人
●世帯数	2,373世帯	149,861世帯
●高齢化率	26.5%	24.3%

平成27年1月1日現在



## 地区の活動目標

目標1 災害時、地域で支え合える体制をつくろう

目標2 若い人たちも参加できる魅力ある地域活動をしていこう

目標3 人と人とのつながりを大切にしていこう

## エリアミーティングであげられた課題

- ◇災害の準備を考えたい
- ◇顔を合わせる機会が少なくなった
- ◇若い方が町内行事に参加しない
- ◇悪徳商法が増えている



## ● 災害時の支援体制を充実させよう

## 具体的な取り組み

## ▶ 自主防災組織を充実させていきます。

- ① 災害時に避難支援が必要な高齢者以外の住民についても、見逃さないように安否確認や声掛けなどの取り組みを行います。
- ② 自治会は行政や関係機関と連携し、地域で防災・災害に関する学習会を開催し、意識を高めるとともに防災訓練を実施するよう努めます。
- ③ 災害時、地域の福祉施設を開放してもらい協力体制を組むようにします。
- ④ 自治会名簿や居住者カードを更新し、地域住民の情報を集め、災害時の要援護者の名簿と防災マップを作成します。

## ● 地域住民の交流を推進しよう

## 具体的な取り組み

## ▶ 若い方が集える場づくりをし、地域のつながりを深める機会をつくります。

- ① 地域活動等への参加を継続して呼びかけていきます。
- ② さまざま世代の方が顔見知りになる機会をつくれるよう、世代間交流事業を継続して実施します。
- ③ 地区の活動や情報を掲載した地区社協だよりを定期的に発行し、地域住民に情報提供と周知を図ります。
- ④ 自治会・老人会・育成会等と連携しながら事業を推進します。
- ⑤ 多くの地域住民が参加しやすい環境をつくるため、現在取り組まれている様々な行事の見直し等を検討します。



## ● 地域の見守り活動を充実させます

## 具体的な取り組み

## ▶ できるだけ小さな単位で見守りができるような仕組みをつくります。

- ① あいさつ運動や声掛け運動に取り組みます。
- ② 隣近所の見守りを実施し、助け合える仕組みをつくります。
- ③ 隣近所に回覧板を回すときは、直接手渡しするようにします。
- ④ 地域内の社会資源（新聞、ガス、水道、電気等）と連携し、地域の見守り体制を強化していきます。
- ⑤ 気になる人・ことがあれば、自治会から民生委員へ報告し、支援につなげる仕組みをつくります。

## ▶ 地域で実施している事業を継続して行い、地域の見守り活動を充実させます。

- ① 給食サービス（配食）や友愛訪問等の見守り活動を継続し、高齢者が悪徳商法等の被害に合わないよう注意喚起をします。
- ② サロン活動を引き続き実施し、楽しめる工夫をしながら参加者を増やしていきます。
- ③ 自治会活動や地域福祉活動等の中で地域の見守りへの意識を高める為に教養講座を開催します。

## ▶ 学校や育成会と連携し、子どもたちの登下校の見守りを充実させます。

- ① パトロールを継続して実施します。

